

平成22年1月8日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ミ ド リ 薬 品

代表者の役職名 代表取締役社長 百崎 栄一  
(JASDAQ コード番号：2718)

問 い 合 わ せ 先 取 締 役 総 務 部 長 留 守 馨

電 話 番 号 0 9 9 - 2 6 9 - 5 1 8 8 ( 代 表 )

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成22年2月期（平成21年3月1日～平成22年2月28日）の業績予想について、平成21年4月15日付当社「平成21年2月期 決算短信」にて発表いたしました業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 通期業績予想の修正について（平成21年3月1日～平成22年2月28日）

##### (1) 連 結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 ( A ) (平成21年4月15日)	24,521	620	561	73	3,758 31
今 回 修 正 ( B )	24,013	78	47	△1,170	△60,155 67
増 減 額 ( B - A )	△508	△542	△514	△1,243	
増 減 率	△2.1%	△87.4%	△91.6%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成21年2月期)	24,634	19	△38	△320	△16,461 10

##### (2) 個 別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 ( A ) (平成21年4月15日)	24,521	508	532	47	2,455 40
今 回 修 正 ( B )	24,013	△11	40	△1,171	△60,223 61
増 減 額 ( B - A )	△508	△519	△492	△1,218	
増 減 率	△2.1%	—	△92.5%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成21年2月期)	24,634	△87	△49	△324	△16,646 82

### (3) 通期業績予想の修正理由

#### ①連 結

当社では、スクラップ&ビルドの推進による不採算店舗の処理を進めており、平成22年2月期は出店6店舗に対して閉店7店舗を完了し、残り閉店4店舗（累計11店舗）を予定しております。閉店数が出店数を上回っていることに加え、深刻な景気低迷による家計所得の減少や消費マインドの低下、さらにデフレ経済の深刻化による販売価格の低下によって、既存店売上高伸率はマイナス水準で推移しております。これらのことから、売上高は予想比508百万円減少の24,013百万円（前期比2.1%の減少）となる見通しであります。

利益面におきましては、今期平成22年2月期より適用となった棚卸資産評価方法の変更（平成21年7月10日付「平成22年2月期第1四半期決算短信」をご参照下さい）により、予想に反して売上総利益率が伸び悩みました。売価設定の見直し等で前期並の29%水準を確保できる見込みであります。当初予想の31%水準より大きく低下することとなり、売上高の伸び悩みもあいまって売上総利益額の大幅減少を余儀なくされております。一方、販売費及び一般管理費につきましては、平成21年4月実施の給与制度改正及び同年6月の改正薬事法の施行により資格者等を含めた人件費抑制が進んでいるほか、販売促進費等の抑制、一部店舗で地代家賃の値下げ実施などによる経費の削減効果が出てきております。しかしながら、売上総利益額の大幅な落込みを経費削減によって補うには至らず、今回当初計画値から業績予想を大幅に修正するものであります。

これらの結果、営業利益は前回予想（620百万円）から542百万円減少の78百万円（前事業年度は営業利益19百万円）、経常利益につきましては前回予想（561百万円）より514百万円減少の47百万円（前事業年度は経常損失38百万円）を見込んでおります。

当期純損失については、平成22年1月8日本日発表の「特別損失の発生に関するお知らせ」のとおり、この第3四半期決算で減損損失及び店舗閉鎖損失引当金繰入額等795百万円を計上する見込みであります。この結果、特別損失の年度累計は1,226百万円となることから、当期純損失は1,170百万円（前事業年度は当期純損失320百万円）を見込んでおります。

#### ②個 別

上記①の記載と同様の理由により、売上高は24,013百万円（前期比2.1%の減少）を見込んでおります。

損益状況につきましても上記①の記載と同様の理由により、営業損失11百万円（前事業年度は営業損失87百万円）、経常利益40百万円（前事業年度は経常損失49百万円）、当期純損失1,171百万円（前事業年度は当期純損失324百万円）となる見込みであります。

## 2. 平成22年2月期配当予想の修正

### (1) 修正の内容

( 基 準 日 )	1 株 当 り 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	年 間
前 回 予 想	円 銭 0.00	円 銭 2,500.00	円 銭 2,500.00
今 回 修 正 予 想	0.00	0.00	0.00
前 期 実 績 (平成21年2月期)	0.00	2,500.00	2,500.00

### (2) 修正理由

当社は、これまで安定的な継続配当を目標として、株主還元を努めてまいりました。しかしながら、このたび大幅な当期純損失の見込みとなることから、不本意ではありますが上記のとおり無配とするものであります。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上